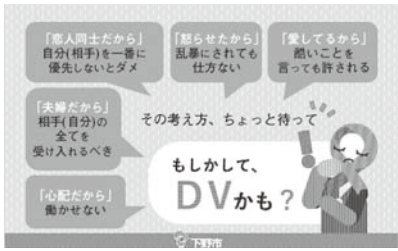


DVってなんのこと？

DV（ドメスティックバイオレンス）とは、配偶者や交際相手など親密な関係にある人、あった人から受ける暴力のことです。殴る・蹴るといった身体的暴力だけでなく、怒鳴る・行動を監視する等、DVは様々な形で行われます。

市では、DVがどのようなものか、わかりやすく記載されたカードを作成し、啓発に努めています。もし、DVかも…？と感じたら、一人で悩まずに相談してください。（P 7, 36参照）



まずは相談

ハガキやメールなどによる架空請求にご注意！

「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」などと書かれた、ハガキによる架空請求の相談が多く寄せられています。内容は少しずつ違っていますが、請求元は国の組織を装った〇〇センターとなっており、いずれも存在しません。

また、「連絡がないと法的措置をとる」と料金請求のSMS（ショートメッセージサービス）が届いたとの事例があります。このような未納料金の請求があっても、心当たりがなければ決して連絡は取らないでください。

わからないことや不安なことがあったら、消費生活センターにご相談ください。

**下野市消費生活センター
専用ダイヤル☎(44)4883
市役所2階**

■相談日時 月～金曜日
(祝日年末年始を除く)
午前9時～午後5時
(正午～午後1時を除く)
※来所での相談の場合は、事前に電話でご予約ください。
※土曜日の電話相談は
栃木県消費生活センターへ
☎028(625)2227



下野ブランド

**下野天平の丘土産
あげのりもちほっぺ**

本市の農家で、寒の季節に手作りされていた郷土色豊かな揚げ餅煎餅です。下野市産の里芋ともち米を使って、さくさくとした軽い食感と、どこか懐かしい味が魅力で、ひとつ食べるとつつい手が止まらなくなるほど癖になるおいしさです。

手間のかかる里芋のすり下ろしや、もちを切り何度もひっくり返し乾燥させる作業、餅を揚げる作業は、すべて社会福祉法人はくつる会の施設利用者が一枚一枚、丁寧に手作業で行っています。

本商品は、9月にご逝去された元国分寺町長の故・若林英二氏が考案し、ほっぺが吹っ飛ぶおいしさを表し「あげのりもちほっぺ」と命名されました。

桜の名所「天平の丘公園」のお土産品としても定着しているお菓子を、故人を偲びながら、ぜひ一度ご賞味ください。

わかるかな？

まちがいさがし

▼ 新たに導入されたはしご車

2枚の写真には違っているところが3つあります。みつけてみてください。(印刷の汚れは除く。)
※答えは38ページ下段

